

《平成29年度 自己評価表を公表します》

放課後等デイサービス(さくらっこ)では、提供するサービスの質について職員が評価・点検を行いました。

自己評価の結果を踏まえ、支援内容の改善を図るべく自己評価の内容を公表いたします。

- ①活動プログラムについて、利用者の状況に合わせてながら、固定化しないような様々な活動を取り入れていきます。
- ②活動スペースについては、スペースの確保が難しい状況ですが、各種事業と協力し、工夫して活動していきます。
- ③家庭、学校との情報共有に努めるとともに、利用者・家族の意思確認をしながら地域との交流も検討していきます。
- ④職員の支援の質の向上のため、研修への参加や他事業所の見学を実施していきたいと考えています。

利用される皆様に安心して楽しく過ごしていただくことができるよう、上記の事項を中心に取り組み、支援の質の向上に努めていきます。

☆平成29年度 放課後等デイサービス自己評価表《事業者向け》

		チェック項目	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	・利用者の状況に応じて他の部屋を利用しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	・適切に配置されています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮がなされているか	・バリアフリーに配慮しています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	・話し合いを行い、業務改善を図っています。 ・職員が意見を出せる雰囲気作りが大切だと考えています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	・今までアンケート調査を行ったことはなく、今回自己評価表にて初めて実施しています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	・今回の結果を公表することとしています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	・実施していません。 第三者による評価も必要と思われます。
	8	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	・園内研修には参加しています。 ・専門的な分野の研修へ参加し、支援の向上に努めます。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	・職員間で話し合いを行い、サービス計画を作成しています。

適切な支援の提供	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>工夫し、試行錯誤している状況です。</li> </ul>
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>長期休暇時は活動プログラムを立てています。</li> <li>立案は職員全員で行っています。</li> </ul>
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者の状況に合わせて活動内容を決めていきます。</li> <li>固定化している状況であるため、新しい活動も取り入れていきます。</li> </ul>
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>長期休暇は利用時間が長いいため細やかに対応しています。</li> <li>平日は利用時間が短いため、不十分なところがあります。</li> </ul>
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>組み合わせで計画することを意識していますが、集団活動が難しい利用者もあり、苦慮しています。</li> </ul>
	15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>行っています。</li> </ul>
	16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>支援後に職員間で話し、情報を共有しています。</li> </ul>
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>適切な表現で記載するよう心がけています。個別支援計画の内容について積極的に盛り込んでいきます。</li> </ul>
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>流れに沿って行っています。</li> </ul>
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>創作活動や余暇活動を組み合わせで行っていますが、地域との交流は行っていません。</li> </ul>	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい職員が参加しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>相談支援専門員が参加しています。</li> </ul>
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校との連絡会に参加し、情報共有を行っています。下校時は慌ただしいため、担任等と話す時間はあまりありません。</li> </ul>
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在、医療ケアを必要とする対象者はありません。</li> </ul>
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>相談支援専門員から情報提供を受けています。</li> </ul>
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>適切に行われています。</li> </ul>
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>連携しながら、研修や他事業所の見学を行っています。</li> </ul>

関係機関や保護者との連携	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交流できる場が近くにありません。交流や活動について情報が不足しています。</li> <li>・実施する際は家族の意向確認が必要だと思います。</li> </ul>
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談支援専門員が参加しています。</li> </ul>
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員との関わりをあまり好まないと思われる保護者もあり、情報が少なく対応に苦慮しています。今後も継続して日々の状況を伝えて行きます。</li> </ul>
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一部の保護者については効果的に支援を行うことができています。</li> <li>・普段のやりとりから、ペアレント・トレーニング等の支援を求めていないと感じられる保護者もいます。</li> </ul>
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・丁寧に説明しています。</li> </ul>
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者から相談があった際は、応じてます</li> </ul>
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施できれば様々な情報が得られる良い機会になると思います。</li> </ul>
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情の対応体制は整っています。今まで苦情はありません。</li> </ul>
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・さくらっこ通信を発行しています。</li> <li>・今後は活動についてもお知らせしていきます。</li> </ul>
	35	個人情報に十分注意しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・十分注意しています。個人情報を意識しながら保護者等とやりとりをしています。</li> </ul>
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々に配慮しながら対応していますが、保護者と意思疎通がなされないことがあります。</li> <li>・保護者との会話は職員間で共有しています。</li> </ul>
37	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園として行っています。</li> </ul>	
非常時の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員間で周知徹底しています。保護者にも周知を図ります。</li> </ul>
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練に参加することがあります。</li> </ul>
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修に参加しています。</li> </ul>
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体拘束について組織的に決められています。現在、対象者はおりません。</li> </ul>

非常時の対応	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	• 対象者はありません。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	• 共有しています。